

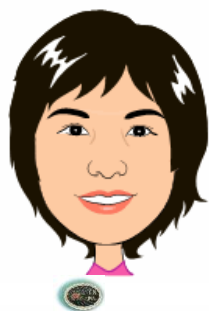


認定看護師通信



2012年6月発行
Vol.1

平成24年6月現在、当院には4名の認定看護が活動しています。それぞれの認定看護師が持つ専門的な知識や技術を有効に活用していくために、職員の皆様に認定看護師の活動について理解して頂き連携を図っていく必要があると考え、活動内容や情報提供など紹介した「認定看護師通信」を発行することになりました。年4回の発行を予定しています。よろしくお願いします。



がん化学療法看護認定看護師：森田 茂美

がん化学療法看護認定看護師として4年目を迎えました。

今までは、主に外来化学療法室でがん患者さんのケアを行ってきましたが、今年度より病棟での活動ができるような体制となりました。

新人さんや経験の少ないレジメンの抗がん剤投与の指導や有害事象についてのケアなどお困りの際はお気軽に声をかけてください。外来の調整を行い病棟に伺いたいと思っています。



皮膚・排泄ケア認定看護師：松北 直美

専従として活動を始め2年が過ぎようとしています。皮膚・排泄ケア領域は幅が広く、まだまだ手が届かない部分もたくさんあります。

創傷領域においては、高齢で皮膚の脆弱な患者さんが多く治癒遅延状態となることも少なくありません。患者さんは、年々高リスク化し困難なケアが増加する傾向をたどり、その中でも、少しでもケアのアドバイスができるよう努力しています。

また、ストーマ領域では漏れない事・患者さんのQOLを高めることを目的とし指導にあたっています。病棟のスタッフのみなさんに、適切な指導が行えず迷惑をかけていますが、一生懸命ケアの質が向上できるよう頑張っていきます。小さなことも遠慮なく、気軽に声をかけて下さい。



救急看護認定看護師：下村 雅美

昨年度、救急看護認定看護師を取得しました。現在は院内救急カートの統一にむけての活動と救急外来においては緊急度・重症度の判断を見極めるための院内トリージも導入し、日々頑張っています。今後は救急看護認定看護師としての自己の実践能力向上に努めながら、救急・HCUのスタッフ指導や、院内スタッフの急変時対応能力の向上にも貢献できればと考えています。急変時の対応や救命技術について知りたいことがあればご相談ください。

人の命に関わる仕事だけに悩むことも多いですが、「人のケアは人にしかできない」ということを胸に刻み努力していきます。



緩和ケア認定看護師：松山 美保

認定看護師として3年目となります。

現在は緩和ケアチームの専従として、入院中の緩和ケア対象患者さんとそのご家族のQOLの維持向上を目的に活動しています。また、放射線治療に通っている、がんサバイバーとなる患者さんより、不安や日常生活上の問題などの相談をうけています。

今後も緩和ケアチームとして、多くの職種との連携を取りながら、患者さんの抱える様々な苦痛や、ご家族の抱える不安や苦悩が緩和できるように関わっていきたいです。

担当患者さんのことで悩んであることや、ケアの方法など、いつでも相談して下さい。